



行ってきました！館山戦跡めぐり

11月15日(土)好天気のもと、秋のイベントである館山の戦跡をめぐる「平和ツアー」が行われました。午前中1時間半、「NPO 法人安房文化フォーラム」からパワーポイントを使っての大変分かり易い事前講義を受けました。ホテルでの昼食後、同会ガイドさんの懇切丁寧な説明・案内で「赤山地下壕」など5カ所の戦跡をめぐりました。これらを通して、参加者一人ひとりが平和への想いをより深め、憲法9条の大切さをあらためて確認しあえた、大変有意義な一日となりました。

講座「館山の戦跡・その地理的歴史的背景」



挨拶するNPO 愛沢伸男代表



講義をする池田事務局長さん

州ノ崎海軍航空隊 射撃場跡で・・・



参加した高校生の感想

始まる前は、あまり気が進まないなと思っていたが、始まってみると案外楽しくて、こんなのも悪くないなと思った。さんが焼き定食はうまかった。最後はゲジがいっぱいいて嫌だった。

私の高校では、2年の時に修学旅行をやる。長崎、広島、沖縄(?)へ行く。だからどうということはないが、今回のことは、そういうことの下見になるだろう。今回はよい経験になった。またこういう機会があれば、参加してもよいかもしれない。

PS 今世界経済は混乱しており、日本も影響を受けている。世界大戦が起きなければよいと思う。世界大戦は起きないと思うが・・・

さらに PS 私が平和の証しだと思うことは、何にも考えずに落書きができて、学校で授業中に寝れることだと思う。



赤山地下壕入口でヘルメットを着用する



旧「128高地」から海上自衛隊館山基地を遠望する

湾内を、ひっきりなしに飛び交うヘリコプター。「騒音公害だわ!」



米軍上陸地点で説明をするガイドの小沢さん



<裏面に参加者の感想を掲載>

参加者からの感想

座学での講義を聴いて、歴史は継続しているのを感じた。幅広い活動の中で戦争のことなどを市民の中に広げているのに感心した。

戦跡から感じ取るのは、旧日本軍が最後の最後まで敗ける戦に抵抗し続けたこと、・・・敗戦間際まで要塞を築いていたのは何であったのか？

海軍航空隊館山基地という戦時中からの存在は知っていたつもりでしたが、今日実際にお話を聞き、赤山地下壕をはじめ戦跡の数々を見て、改めて戦争の無謀さ、そのために費やしたエネルギーと莫大な人的犠牲など痛感させられました。絶対に戦争を起こしてはならないし、戦争を企んだりさせてはいけないと思いました。

戦争体験者として当時のことが思い出され平和でなければとつくづく感じました。

終戦直前、房州でも勝浦で同じように壕を掘るため、勤労働員で出た覚えがよみがえりました。規模は全然違いますが・・・

戦争反対！多くの方に知らせなくてはと心を新たに致しました。

今回ツアーに参加させてもらって、房総半島、特に館山を中心に要塞化がすすめられていた事にあらためて驚きました。房総半島で地上戦が行われたらどのくらいの被害が出たか想像するだけでも恐ろしい。平和の大切さをあらためて感じました。映画「硫黄等からの手紙」で壕の中から上陸して来る米軍を攻撃する日本軍の一場面を思い出しました。

大変貴重な機会を体験させて頂き、ありがとうございました。

もっと、若い世代に広めて欲しいと痛感させられました。

本日はありがとうございました。私の知らなかったことがたくさんあり、大変びっくりいたしました。

館山に米軍が上陸したことは今日、初めて知りました。

いつまでも、平和を守っていききたいと心よりおもいました。

今日は大変お世話になりました。9条の会を通して、今回のような計画を催されてありがとうございました。

どうぞ今後とも会の発展のために宜しくお願い申し上げます。かつて館山には2年程亡き主人と生活し、とてもなつかしく思い出しました。

風もなくお天気もまあまあで良かったですね。

まず夕日海岸ホテルでの予備知識勉強会は私にとって、とても有効でした。

そしてまた、現地での説明は分かり易く、有意義な一日でした。NPOの方々の地道な活動、ボランティアには頭の下がる思いです。二度と戦争が繰り返されないよう、更めて戦争のない平和が長く続くことを願ってやみません。

昼食はいつもより食べ過ぎてしまいました。

帰途、道の駅で買った「いか墨たくあん」も美味しかったです。

海洋交通の要所としての館山の位置づけなど池田さんの話は、新しい発見や発想の転換など引きつけられるものがたくさんあり、時間が経つのも忘れるほどでした。

赤山地下壕は、当時のままの姿で、館山で起きた地震によってできた断層の跡がはっきりと分かりました。館山9条の会やNPO法人の努力で当時地下壕を掘っていた人の証言が聞けたり、収穫の多いとりくみでした。

館山夕日ホテルとNPOとの連携などとても大事なことでと想いました。

息子と参加できたこともよかったです。

お昼のさんが焼き定食もおいしかったです。

「夏草や強(兵)者どもの夢の跡」、日常の暮らしの中に9条の大切さをあらためて感じています。戦争に置ける様々な“負の遺産”を学ぶなかで、歴史の重みを感じました。本日はありがとうございました。

いろいろ勉強になりました。また、機会があったら参加したいと想います。

午前中のホテルでの池田さんのお話で、館山についての地理的歴史的な全体像をつかむことができました。

池田さんのお話はとても分かり易く、ぜひ、子どもたちや若い人たちに聴かせたいと思いました。

午後の戦跡巡りで、特に印象に残ったのは赤山地下壕です。つるはしの跡が残る天井や壁を当時どんな人たちがどんな思いで掘り進めていったのか、きっと過酷な作業だったことでしょう。

戦後、「731部隊」の生き残りの方がこの壕の中で、40年もの間、キノコ栽培をされていたそうで、戦争のためにつくられた施設が平和利用されていたことを知り、救われた気がしました。



ヘルメットなら任せなさい

防空頭巾しかかぶったことないから・・・

ここに上陸しました



壕内天井に彫られた龍



完

10/13報告 演劇公演

会の会員さんである、椎木の細谷清さんによる「いすみの岬の命炎歌舞伎」を9名の会員さんで鑑賞しました。

いすみの大ナマズ、一宮海岸から飛ばされた風船爆弾、東京大空襲で焼かれ苦しむ馬・・・

人の絆、命をつなげていくことの大切さ、細谷さんの熱い思いと、平和を訴えるメッセージが迫力ある演技を通して見ている私たちに伝わってきました。帰りにはお土産まで頂いて・・・お世話になりました。

当日参加された「山形工業二八会」の長岡氏(山形県九条の会事務局)よりご自身の著書が数冊寄贈されました。早速活用させていただきました。ありがとうございました。

